

明るい会スポット原稿 (20110303)

みなさん、私たちは、府民の暮らし応援の大阪府政をつくろうと運動している「明るい会」です。この場をお借りして、宣伝と署名のご協力をお願いをしています。よろしくお願いいたします。

みなさん、今のくらしはどうでしょうか。大阪の完全失業率は7, 7%で全国最悪。働く人の賃金も、この10年で1割以上も下がっています。こんなときこそ、私たちが願うのは、府民の生活を応援する政治ではないでしょうか。ところが、大阪府の橋下知事は、これまで何とか残してきた、府民サービスをことごとく切り捨て、その一方で、大阪府の財政を悪くした大きな原因である無駄な大型公共事業には、ひきつづき莫大なお金をつぎ込もうとしています。

橋下知事は、府民から頼りにされている救命救急センターへの支援を打ち切ろうとしています。吹田市千里の救命救急センターへの支援3億5千万円を廃止しました。泉佐野と東大阪市にある救命救急センターも、責任を市にうつそうとしています。その一方で、阪神高速淀川左岸線をさらに門真まで伸ばすと言っていますが、100mで35億円もかかる高速道路はストップして、府民のくらし・営業を応援する大阪府に変えましょう。

今回大阪府が発表した「財政構造改革プラン」を見て、「これはやり過ぎだ」という声が上がりはじめています。

寝屋川市の小学校で子どもが殺されるという事件の後、大阪府は学校警備員を配置するために、市町村に補助金を出してきましたが、この3月で廃止することを決めてしまいました。一つの学校で年間80万円の学校警備員の補助金を削るなら、必要のない大型開発こそしばらくストップするべきではないでしょうか？

中小企業の街大阪で、景気を良くしていくためには、中小企業が潤うような政策をすすめて行くことが必要です。学校や住宅の耐震工事、保育所の建設などは、地元の業者に発注することで、中小企業にお金が回ります。住宅リフォームに自治体が助成金を出す事業は、現在29都道府県、175自治体で実現しています。秋田県では、「予算の24倍をこえる波及効果が生まれている」、岩手県宮古市では、「求人が2倍にふえ、青年の雇用がふえている」など、住民に喜ばれると同時に、中小業者の仕事を増やし、雇用をふやすことにもつながっています。

ところが、橋下知事は、まったく反対のことをやろうとしています。「中小企業にお金をばらまいても売り上げはのびない。」と言って、中小企業の命綱である「中小企業制度融資」も縮小しようとしています。中小企業がこれ以上苦しくなるとは大阪の景気回復は期待できません。

橋下知事は、「維新の会」を作って、大阪府を大阪都に変えようというキャンペーンをしています。橋下知事のいう「大阪都」は、大阪市と大阪府の財布を一つにして、大阪府だけではできない大型開発を大阪市の予算を使っておしすすめようという内容です。しかも、大阪市だけでも足りないので、堺市や東大阪市、豊中、吹田、八尾市なども巻き込んで「大阪都」にし、税金の4割を大阪都に吸い上げようという構想です。橋下知事は、タウンミーティングのなかで、はっきりと「身近な福祉は市町村にまかす」と言っています。こんな「大阪都」は誰も望んでいないのではないのでしょうか。

橋下知事になって3年間で、教育予算を583億円減らしてきた結果、大阪の学校では、4月に生徒が来ても担任の先生がいない、という学校が出てきており、新聞でも「大阪の教師不足が全国でも最悪」と報道されました。橋下知事の言う公務員減らしは、府民に身近なサービスを切り捨てています。

大阪は中学校給食も、465校のうち36校だけの実施で、全国平均の10分の1です。今度こそ、学校の中で給食をつくる自校方式の中学校給食を実現しましょう。

大阪府の子どもの医療費補助も全国最低レベルで、2歳児までです。大阪府がせめて就学前まで医療費助成を引き上げれば、市町村がさらに上乘せして中学校卒業までの助成ができます。そのために必要なお金は24億円です。

橋下知事は、「大企業が大阪に来てもらうために」という理由で、シャープなどに244億円もの補助金を何年にもわたって、出し続けようとしています。その10分の1のお金で子どもの医療費助成を大幅に引き上げることができます。

橋下知事は、高すぎて払えない国民健康保険料を、府内統一化しようと言っています。統一というと、いいことのように思えますが、市町村が独自におこなっている国保会計への補助をやめて、その上、府内統一のために、今までの赤字分も、国保の加入者に負担をかぶせると、一世帯平均7万円の値上げになります。赤字の多い大阪市では11万円以上の値上げです。

橋下知事は「国保は大阪府の仕事じゃない。」「市町村にも援助しない。」と言っていますが、大阪府で、半数近い世帯が国保にはいっています。急いで作る必要がない高速道路などのムダづかいを減らし、少しでも市町村に援助すべきではないのでしょうか。

橋下知事になって3年たちますが、昨年12月の読売新聞の世論調査でも、「橋下知事になって生活がよくなった」と答えた人はゼロでした。府民のくらしを切り捨て、ムダな大型開発をすすめる大阪府ではなく、くらしを応援して財政再建をすすめる大阪府に変えていきましょう。ぜひ署名へのご協力をお願いして、この場での宣伝を終わらせていただきます。ご協力ありがとうございました。